

....E



児童文学界のノーベル賞と言われる国際アンデルセン賞など数々の児童文学賞を受賞している キャサリン・パターソン作「テラビシアにかける橋」。

ジェシーとレスリーの友情や心の葛藤を描きつつ空想の王国までをもいきいきと類まれなる想像力で表現した本作は、 「親が子供に必ず読ませたい本」として30年にわたり世界中で愛されてきた。

そんな児童文学の金字塔を映画化したのは、あの『ナルニア国物語』のウォルデン・メディア。

幻想的な生き物たち、宮殿、美しい森が登場する夢のようなテラビシアの世界をVFXを駆使して映像化した。 監督は「ザ・シンプソンズ」製作でエミー賞を2度受賞し、

アメリカでもっとも人気のある子供番組「ラグラッツ」シリーズで大成功をおさめたガボア・クスポ。 子供の心を熟知したクスポが新境地を開いた本作はアメリカではディズニーが配給し、

2月公開作としてはボックスオフィスを塗り替える大ヒットを記録した。



2008年正月第2弾 拡大ロードショー!

ほか全国松竹・東急系にて